

保健師

伊藤 允希

置賜総合支庁保健福祉環境部
子ども家庭支援課
(令和3年度採用)

入庁後の経歴：

令和3年度 村山総合支庁保健福祉環境部
保健企画課
令和6年度～現職

現場の困り感を少しでも軽減できるように取り組んでいます

ある一日の流れ



8:30

メールのチェック

9:30

午後からの講座（企画の主務者）の準備

12:00

休憩（食堂の弁当を出前）

13:00

出張 講座会場へ

13:30

講師・関係機関と打ち合せ

14:00

講座運営

15:30

講師・関係機関と振り返り

17:00

帰庁

17:15

業務終了

健康づくりのパートナー

現在の担当業務は

発達障がいに関する業務を担当しています。主に保育施設等を対象とした研修会等の企画運営を行っており、現場の困り感を少しでも軽減できるよう取り組んでいます。「現場で活用できそうだな」などの感想をいただくとやりがいを感じます。

職場の雰囲気は

仕事で分からないことがあって上司や同僚に相談しやすく、働きやすい雰囲気の中で仕事ができます。昼休みには雑談をしたりして、気分転換もできています。



講座終了後、関係者と振り返り

県職員を選んだ理由は

私の就職活動時は、新型コロナウイルス感染症が流行していました。保健師として地域に貢献したいと思い、保健所で働ける県職員を選びました。

ワーク・ライフ・バランスは

業務を計画的に行い定時退庁できています。仕事後のお家時間も充実させてメリハリのある生活をするので、仕事を頑張れています。



休日の様子（長井あやめ公園）

